

低入札価格調査に係るヒアリング議事録

工事名称 沖縄科学技術大学院大学構内道路整備工事

調査対象業者名 有限会社有志建設 沖縄県中頭郡読谷村字座喜味126番地1

ヒアリング内容 : 当学園低入札価格調査に関する細則第3条第1項に基づくヒアリング

Q. 積算内訳の根拠について説明してください。

A. 基本は県の単価をベースにしています。自社で機器等を保有していることや、支店が恩納村にあるため北部中部で人員を集めやすい状況です。会社の利益も確保しつつ、経費を必要最低限に抑えた単価です。また現金支払いをすることで下請け発注、資材購入経費を低減させます。

Q. 今回提示の金額で工事を請け負っていただけますか。「構内道路工事(その2)」の落札も見込んで今回のような安い金額で入札したように見受けられたので、「その2工事」を受注できなかったことで本工事も辞退するのではという心配がありました。

A. 辞退しません。今回の価格で工事を請け負います。

Q. 現場事務所等、仮設計画をどのように考えていますか。

A. OIST敷地内に空き地があればそこに現場事務所を設けるつもりですが、空き地がなければ外部でアパートを探します。

Q. 赤土対策はどのように考えていますか。

A. 裸地をブルーシートで覆います。範囲が広い場合は種子等の吹き付けをします。

Q. 道路工、路面排水工が安い理由を教えてください。

A. 自社作業員で対応できること、機械類や車両を自社で保有しているため、経費を抑えることができます。舗装工のみ外注をしますが、それ以外は全て自社で施工します。

Q. 工期は大丈夫でしょうか。

A. 実際の工事スタートの日程さえ決まれば、工期に合わせてそこから逆算して人員を入れるため、問題ありません。400人工で、4か月を見込んでいます。